

令和 6年度予算見積調書

課室名: 生涯学習推進課

担当名: 社会教育施設企画調整担当

内線: 6917

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
P55	青少年げんき・いきいき体験活動事業			一般会計	教育費	社会教育費	社会教育振興費	青少年教育振興費	
事業期間	令和4年度～ 令和6年度	根拠 法令	社会教育法第3条、第6条、埼玉県立げんきプラザ条例		針路	05	未来を創る子供たちの育成	SDGsゴール	4
					分野施策	0502	豊かな心と健やかな体の育成	SDGsターゲット	4-7
1 事業概要			5 事業説明						
<p>近年、子供の体験活動の実施時間数が減少傾向にある。本事業ではこれまで、げんきプラザ(学校外)における体験活動の機会の充実を目的とした事業を展開してきたが、今後はこれに併せて学校内での体験活動を充実させ、社会全体(学校内外)で、質の高い体験活動を推進する必要がある。</p> <p>そこで、体験活動推進協議会を設置し、学校における体験活動の推進に向けた課題や取組について協議し、各学校への普及が図られることを目指す。</p> <p>体験活動推進協議会 193千円</p>			<p>(1) 事業内容</p> <p>ア 体験活動推進協議会 体験活動推進協議会を設置し、学校における体験活動の推進に向けた課題や取組について協議し、各学校への普及を図る。本事業は、令和4年度から3か年計画(令和4年度は小学校、令和5年度は中学校、令和6年度は特別支援学校)で事業を実施している。 193千円</p> <p>(2) 事業計画</p> <p>ア 体験活動推進協議会を設置し、年間4回協議会を開催する。 イ 協力校による試行事業を実施する。 ウ 普及用のリーフレットを作成し、広報する。</p> <p>(3) 事業効果</p> <p>【活動指標(アウトプット)】①協議会開催4回②試行事業実施2事業 【成果指標(アウトカム)】特別支援学校利用数の増加(令和元年度(69団体)⇒令和7年度目標(80団体))</p>						
2 事業主体及び負担区分 (国1/3・県2/3)									
3 地方財政措置の状況 普通地方交付税(単位費用) (区分)その他の教育費 (細目)教育研修センター費 (細節)教育研修センター費 (積算内容)学校・家庭・地域連携協力推進事業(1/3)									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.2人=1,900千円									
予算額		財 源 内 訳						一般財源	前年との 対比
		国庫支出金							
決定額	193	63						130	△70
前年額	263	87						176	

事業内訳書

事業名	青少年げんき・いきいき体験活動事業		
単位事業名	体験活動推進協議会	予算額	193千円

○歳入

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
国庫支出金・ 社会教育費補助金	63	△24	学校・家庭・地域連携協力推進事業費補助金 補助率 1/3
一般財源	130	△46	
合計	193	△70	

○歳出

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	127	16	体験活動推進協議会委員謝金 2人×4回
旅費	24	△64	体験活動推進協議会委員旅費 3人×4回
使用料及び賃借料	42	△22	体験活動推進協議会会場使用料 2回
合計	193	△70	